

# 北欧インテリアの魅力

いま人気の北欧家具やインテリア。その特徴と魅力を紹介するとともに、北欧風インテリアの取り入れ方を紹介します。

## point

北欧インテリアは、日照時間が短い冬でも暖かな気持ちで過ごせるよう、ぬくもりを感じる木や布を取り入れたり、気持ちを明るくするために白っぽい部屋にビビットな色合いの雑貨や食器を取り入れることに特徴があります。

## ホワイトベースのナチュラル&シンプル

北欧インテリアのベースは、白やグレーといったナチュラルカラーです。夜が長い北欧では部屋の中を明るくするため、床や壁を白くして光を上手に取り込みます。日本の住宅も白い壁が多いので、北欧インテリアは取り入れやすいといえます。



## ウッドテイストの家具

北欧風のナチュラル感を出すためには、家具は金属製や革製のスタイリッシュで無機質なものよりも、木製や布製を選びましょう。日本の家は元々、木がふんだんに使われているので、北欧風の家具とは相性抜群です。



## ビビットなさし色雑貨で明るく楽しく

北欧の生活雑貨には、幾何学模様や自然をモチーフにした模様が沢山使われています。テーブルクロスやクッション、壁に掛けるファブリックパネルなどを上手に取り入れることで北欧インテリアにぐっと近づきます。



## 照明はこだわりの優しいデザイン

日照時間が短い北欧では、照明もオシャレで優しい印象のものが発達しました。スタンドタイプやペンダントライトなどで部屋に温かみのある陰影を作ったり、光源を低めに持つことでやすらぎを演出しています。



## check point

ウエムラ標準仕様「高耐久メラミンフロア」は、北欧でも普及している床材です。耐久性と耐傷性に優れており、入退去時のランニングコスト低減に最適です。また、東京オリンピック選手村の床材としての使用が決定しているとのこと。

## バックナンバー

『301号「輸入家具」個人輸入・購入の注意点!』もあわせてご覧ください。

まだまだあります **バックナンバー**。詳しくは「住まいの宝箱」HPの〈お困りキーワードでサイト内検索!   〉で!